

# 健康な歯と食事

## バランスのとれた食事を



### 六つの基礎食品を組み合せて

私たちが日常食べている食品は約千種類あります。

このうち、ただ一つの食品で完全な栄養素を揃えてもついているものは一つもないのです。たとえば白米飯はおいしくすぐれたエネルギー源です。しかし、たん白質は質的に量的に充分とはいえず、ビタミン類もあまり含まれていません。

歯の健康を守る食生活の基本はバランスのとれた食事と、じょうぶな歯質をつくる食品を心がけてとる。そして、食べ方に注意することにあります。

### バランスのとれた食事のすすめ

バランスのとれた食事から、健康なからだがつくられ、むし歯に対する抵抗力ができます。逆に、食事のバランスがとれないと歯の質も悪くなります。

### 六つの基礎食品のねらい



#### 第一群のねらい＝ビタミンAを中心とした、カルシウムもとれる緑黄色野菜。

第二群のねらい＝ビタミンC・B<sub>2</sub>、鉄、カルシウムもとれる緑色野菜でも、ちがいのあること。

第三群のねらい＝からだをつくるたん白質。毎食心地よく食べるこ

と。同じ野菜でも、ちがいがあること。

第四群のねらい＝カロリー源の合理化。

第五群のねらい＝不足しがちなカルシウム・ビタミンB<sub>2</sub>・良質のたん白質は乳や乳製品の利用で一挙に解決。小魚・海草をプラスすれば、さらによい性脂肪。

第六群のねらい＝もつとふやしたい植物

## 善意の結集

### 赤い羽根共同募金終わる

質もありません。このように食品はすべて、それぞれ栄養的には特長をもっていますが、完全栄養食は一定期間における母乳を除いてはないので、バランスのとれた完全栄養に近づけるには、いろいろな食品を組み合せて食べることが必要になるのです。そこでだれにも覚えられ、実行できる方法として提唱されているのが「六つの基礎食品」です。食品がからだの中で果す役割によって、表のよう

に六つに分けてあります。毎回の食事にこの六つの各食品群から少くともそれぞれ一つずつ食品を選んで食べるようになります。

バランスのとれた食事づくりができる

昭和五十二年十月一日から実施された赤い羽根共同募金は、皆さんの暖かい御好意により目標額を達成できました。

恵まれない人々に私達の気持の一端が伝われば幸いと思います。

募金者は次のとおりです。

(順不同・敬称略)

日吉地区(四一九戸)

八三、四〇〇円

南条地区(四〇〇戸)

七九、八〇〇円

新英紙工所従業員一同

七、四〇〇円

東陽病院職員一同

九、四〇〇円

伊勢化学光工場従業員一同

二、六三〇円

実川メリヤス従業員一同

一〇、二〇〇円

ひかり食品従業員一同

八、四〇〇円

畔蒜工務店従業員一同

三六、三三四円

農協職員一同

五、四〇〇円

光町役場職員一同

一九、八〇〇円

計六五六、三七三円

ただちに、県共同募金会へ送金させていただきました。